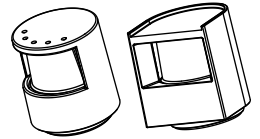


お客様へ

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（１～２ページ）を必ずお読みください。
この説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。



安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店、
工事店にご相談ください。
- ランプは器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用
すると、火災のおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。



禁止

- 布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災のおそれがあります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して１０年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、
感電、落下などに至る場合があります。
- ◎１年に１回は「安全チェックシート」（６ページ）
に基づき自主点検してください。
- お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となる
ことがあります。
- 本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプや
その周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプ
やその周辺が冷めてから行ってください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

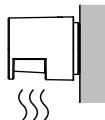
■ 取付面

- 次のような場所には取り付けない

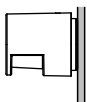
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



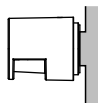
禁止



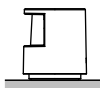
浴室などの湿気の多い場所



補強のない場所



取付面が本体パッキンより小さい場所



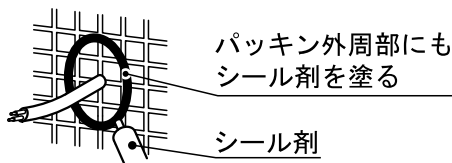
据置取付

◎ この器具は防雨型・壁面取付専用器具です。

- 取付面と本体パッキンのすき間およびパッキン外周部にシール剤を塗る



必ず守る



本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。

◎ 防水が不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

■ その他



アース線
接続

- 接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う

接地が不完全な場合、感電のおそれがあります。

- 器具内用アース線は確実に接続する
不完全な場合、感電のおそれがあります。



禁止

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- 交流 100 ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

- 本体を取り付ける前に電源線を指定の長さに加工する

守らないと取り付け不良による火災・感電のおそれがあります。

- カバー（別売）と組み合わせて使用する。
守らないと火災・感電のおそれがあります。

- グローブは確実に取り付ける

取り付けが不完全な場合、浸水による火災・感電のおそれがあります。

- 水抜き穴は下方向の1カ所のみ開ける

守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

- 反射板と本体の間に電線線のはさみ込みがないように取り付ける

守らないと火災・感電のおそれがあります。

- 保護チューブを切断しない

守らないと火災・感電のおそれがあります。

注意



禁止

- 温度の高温なものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎ ガス機器やその排気筒の上に
取り付けないでください。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

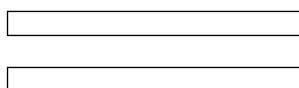
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

各部のなまえ

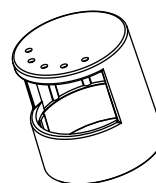
●取付前の準備

- ①カバー（別売）を用意する。
- ②グローブを取り外す。
- ③ランプを取り外す。
- ④反射板を取り外す。

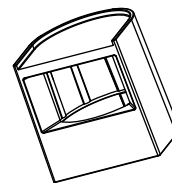
<保護チューブ 2本>



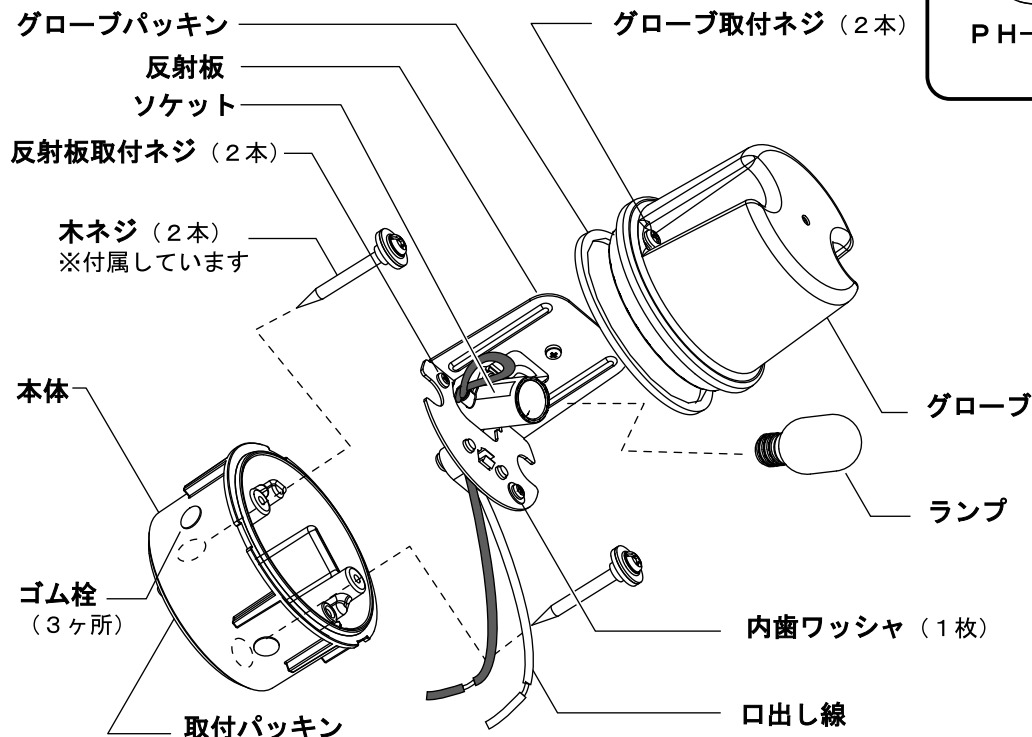
<カバーの種類>



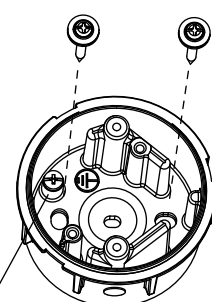
PH-2 1型



PH-2 2型
PH-2 3型



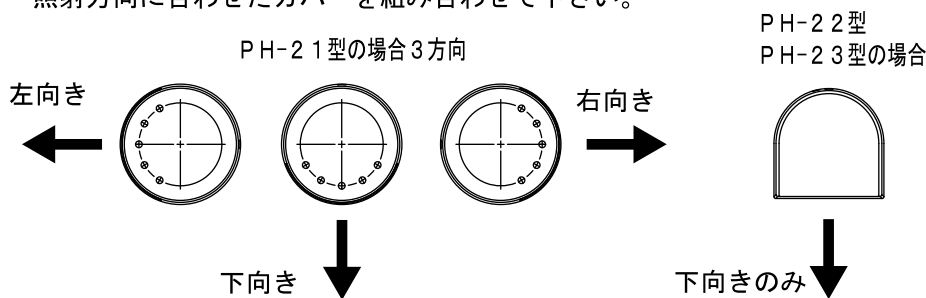
<本体内部>



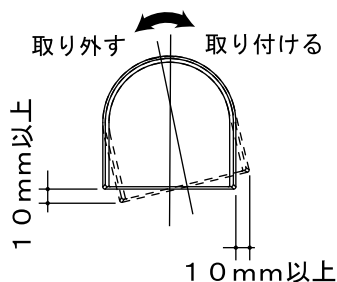
接地端子ネジ

施工前のご注意

- カバー（別売）の種類によって照射できる方向が異なります。
照射方向に合わせたカバーを組み合わせてください。



- PH-2 2型・PH-2 3型カバーの取り付け、取り外しには、器具の周りに10mm以上の空間が必要です。

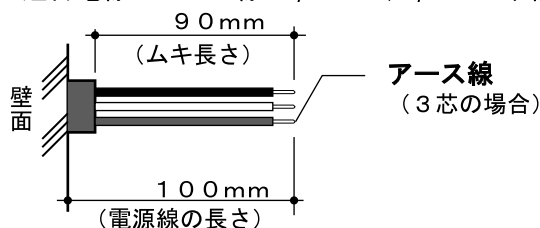


配線についてのご注意

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。

1 電源線を加工する

- ・適合電線 VVF線 $\phi 1.6$ 、 $\phi 2.0$ 単線



警告



必ず守る

本体を取付ける前に電源線を指定の長さに加工する
守らないと取り付け不良による火災・感電のおそれがあります。

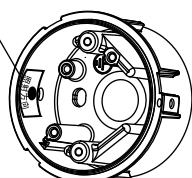
2 付属の木ネジ(2本)で本体を取り付ける

- ① 本体内側の照射方向指示ラベルの●印を照射したい方向に合わせる。

照射方向指示ラベル



照射方向



<照射方向指示ラベル>

- ② 付属の木ネジ(2本)で本体を取り付ける。
取付ピッチ 44mm

3 水抜き穴を開ける

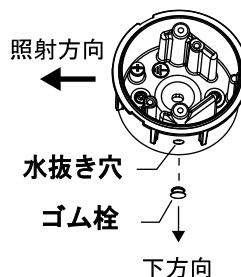
本体外側から下方向のゴム栓のみを外し、水抜き穴を開けてください。(ゴム栓は3ヶ所あります。)

警告



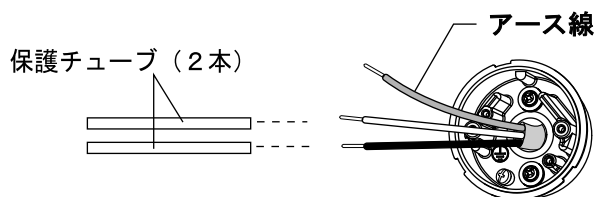
必ず守る

水抜き穴は下方向の1カ所のみ開ける。
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。



4 電源線に保護チューブを通す

- ・加工した電源線に保護チューブを通す。

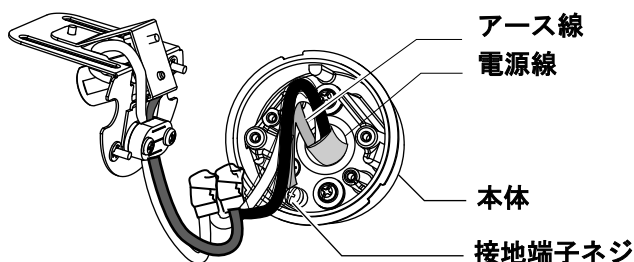


5 口出し線に電源線を接続する。

- ・口出し線との接続はスリーブ等により確実に接続し、自己融着テープ、絶縁テープで確実に絶縁防水処理を施してください。
(内線規定 (JEAC8001-2000) 1335-7~9に準ずる)
- ・接地端子ネジをアース線に接続して、D種(第3種)接地工事を行ってください。

確認

- ・結線後、取付具の中央部分に線を収めてください。
(右図は照射方向が下向きの場合)



6 反射板を取り付ける

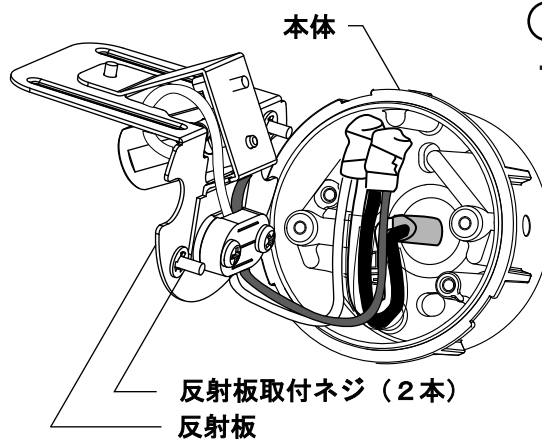
①電源線を収納する。

警告



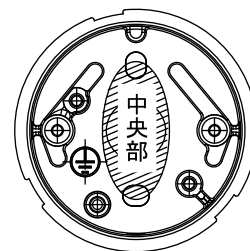
反射板と本体の間に
電線線のはさみ込みが
ないように取り付ける
守らないと火災・感電の
おそれがあります。

②反射板を取り付ける。



確認

・結線後、本体の中央部分に
線を収めてください。
(左図は照射方向が下向きの場合)



7 ソケットにランプを取り付ける

8 本体にグローブを取り付ける

グローブ取付ネジが止まるまで、締め込む。

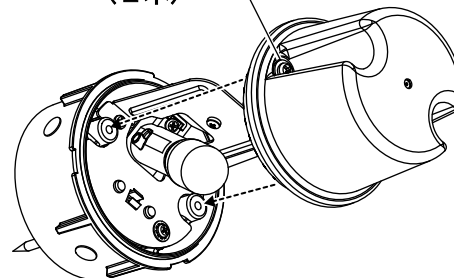
・グローブパッキンが外れていないことを確認する。

警告



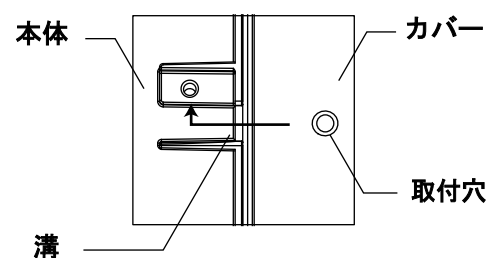
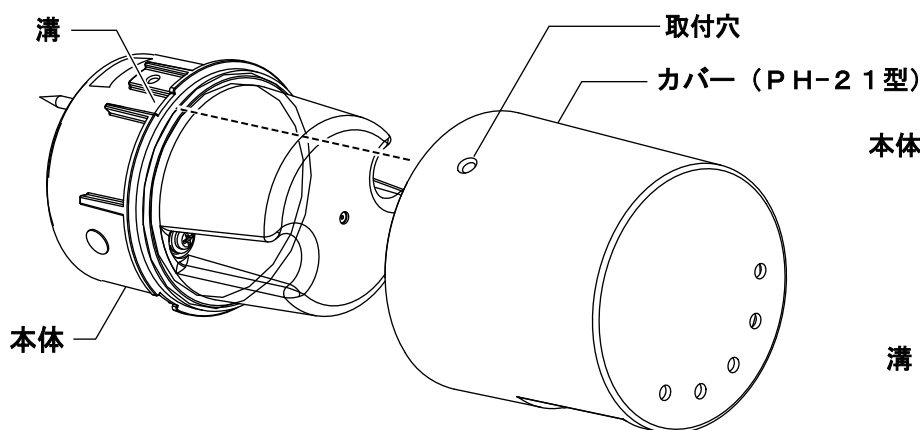
グローブは確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、浸水による火災・感電
必ず守る のおそれがあります。

グローブ取付ネジ
(2本)



9 カバーを取り付ける

①取付穴を本体の溝に合わせながら取り付ける。

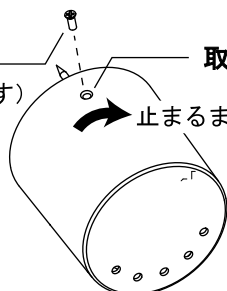


②カバーを止まるまで回転させて、カバー取付ネジで締め付ける。

カバー取付ネジ
(カバーに付属しています)

取付穴

止まるまで右に回す



お手入れ・ランプ交換

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

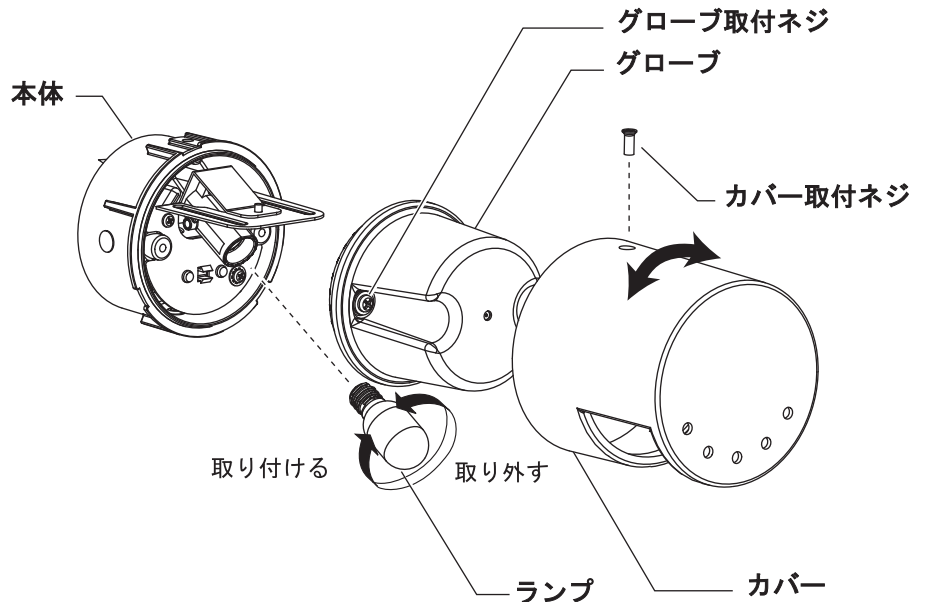
- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1度程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認 シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- パナソニック製ランプをお買い求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。

ランプの交換方法

- ①本体からカバーを取り外す
カバー取付ネジを外す。
 - ②グローブを取り外す
グローブ取付ネジをゆるめる
 - ③ランプを交換する
 - ④本体にグローブを取り付ける
-  5 ページ
「照明器具を取り付ける」
手順 8 参照
グローブパッキンが外れていないこと
- ⑤カバーを取り付ける
-  5 ページ
「照明器具を取り付ける」
手順 9 参照



警告

! グローブは確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、浸水による火災・感電
必ず守る の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	4.25W	5形小丸電球（クリア・110V用・E12）

警告



必ず定格110Vのランプを使用する
必ず守る 守らないと火災のおそれがあります。

●〈照明器具〉安全チェックシート●

※チェック欄が足りない場合は
コピーしてお使いください。

 このような症状は ありませんか	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順	安全点検項目	点検結果(該当には○)					処置手順
		/	/	/	/	/			/	/	/	/	/	
	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。						○印があるときは 危険な状態に なっていますので 使用を中止し故障 や事故の防止の為 お取り替えをお すすめします。	1. 購入後、10年以上経過している。					○印があるときは お買い上げ店 にご相談ください。	
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。							2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。						
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。							3. カバーなどに変色・変形がある。						
	4. こげくさい臭いがする。							4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。						
	5. 点灯させるときに漏電ブレーカが動作することがある。							5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。						
6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。						上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。								

取説コード

Z442